



栃木県の経済情勢報告


令和3年1月28日

財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」









項目	前回（2年10月判断）	今回（3年1月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	

（注）3年1月判断は、前回2年10月判断以降、3年1月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年10月判断）	今回（3年1月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	
設備投資	2年度は増加見込みとなっている	2年度は増加見込みとなっている	
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超となっている	「下降」超となっている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しに向かうことが期待される。ただし、感染拡大が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費

「新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」

百貨店・スーパー販売額や家電大型専門店販売額などが前年を上回っているものの、コンビニエンスストア販売額や乗用車の新車登録届出台数が前年を下回っている。また、足下では、前年を上回っている業種の中にも販売額が減少傾向となっているところもみられるほか、宿泊や飲食サービスなどは持ち直しの動きがみられたものの、弱含んでいる。このように、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

(主なヒアリング結果)

- 前年と比較した10～11月の売上高はほぼ横ばい。12月中旬からは来店客が減少傾向にあり、年末年始の売上は前年比約3割減少している。(百貨店、中小企業)
- 10～12月は、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、パソコン関連商品が引き続き好調であり、売上は前年比1～2割増となっている。初売りに関しても営業時間短縮や福袋店頭販売中止による影響以外は例年通りだったが、1月中旬以降は消費マインドが冷え込んでいる。(家電量販店、中小企業)
- 感染症の影響が残っていた7～9月と比較して、10～12月はさらに回復している。上期に買い控えていた分の反動もあると考えられる。(自動車販売店、中小企業)
- Go To トラベルにより売上は回復してきていたが、停止が決定した後はキャンセルが増加し、非常に厳しい状況となっている。緊急事態宣言後は、首都圏からのみならず、地元客も来なくなってしまった。1月中旬以降、休業するホテルが増加している。(宿泊、中堅企業)

■ 生産活動 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる」

鉱工業生産指数を業種別にみると、化学などが低下しているものの、生産用機械や業務用機械、輸送機械などは上昇している。このように、感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる。

- 感染拡大によりマスクを常に着用するようになったことから、花粉症やアレルギーなどの薬の生産量が減少している。(化学、中堅企業)
- 国内、海外の需要の回復、特に中国の復調が大きいこともあり、上半期は前年比2割減であったが、10～12月の生産金額は前年より増加している。1～3月も、引き続き現在の好調な状況が続く見通し。(情報通信機械、中堅企業)
- 北米や特に中国の販売が好調なため、7～9月と比較して10月以降の生産は増加している。(輸送機械、大企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

有効求人倍率が低下しているなど、雇用情勢は感染症の影響により、弱い動きとなっている。

- 業況悪化により今年度はじめて正規社員の希望退職者を募集した。その影響で正規社員は前年比で減少している。(輸送機械、中堅企業)
- 採用活動をwebで実施していることから、会社をアピールする機会が減り、採用予定数が減少している。(金属製品、中小企業)

■ 設備投資 「2年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年10～12月期

- 2年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比30.7%の増加見込み、非製造業では同18.0%の増加見込みとなっており、全産業では同24.4%の増加見込みとなっている。

■ 企業収益 「2年度は減益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」2年10～12月期

- 2年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比20.2%の減益見込み、非製造業では同7.3%の増益見込みとなっており、全体では同9.5%の減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年10～12月期

- 企業の景況判断BSIを現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、3年1～3月期に「下降」超幅が拡大し、4～6月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲住宅いずれも前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

- 感染症の影響について、集客イベント自粛によるマイナスの面がある一方、在宅勤務・テレワーク増加による首都圏からの人口流入というプラスの面もある。(住宅建設、大企業)

■ 公共事業 「前年を下回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、県は前年を上回っているものの、国、市町は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

■ 企業倒産 「件数及び金額は前年を上回っている」



栃木県の経済情勢報告

資料編

令和3年1月28日

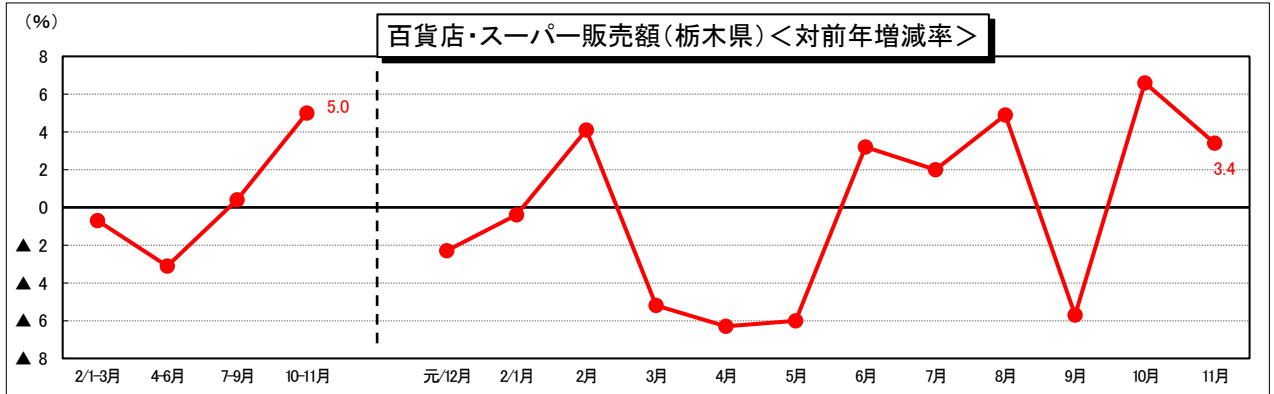
財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

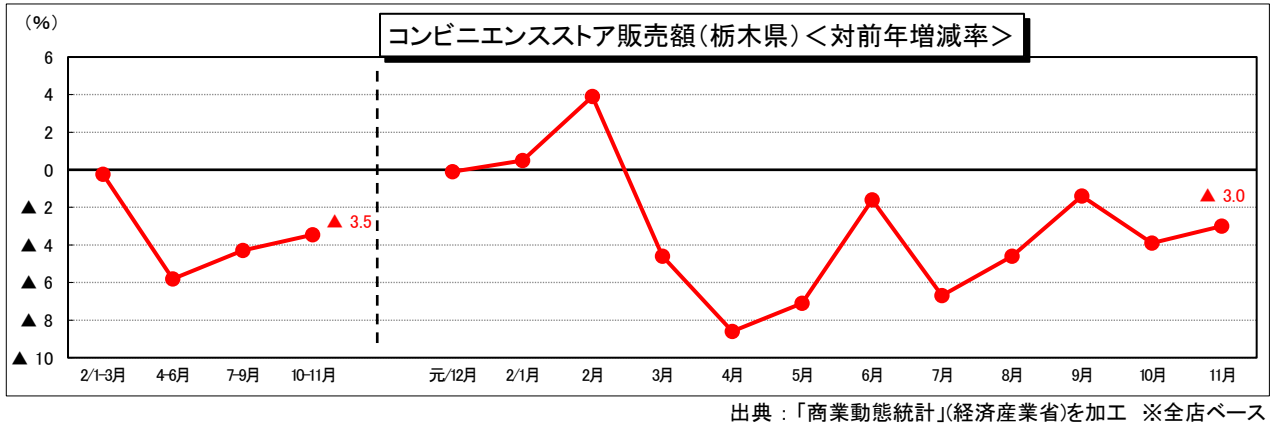
1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

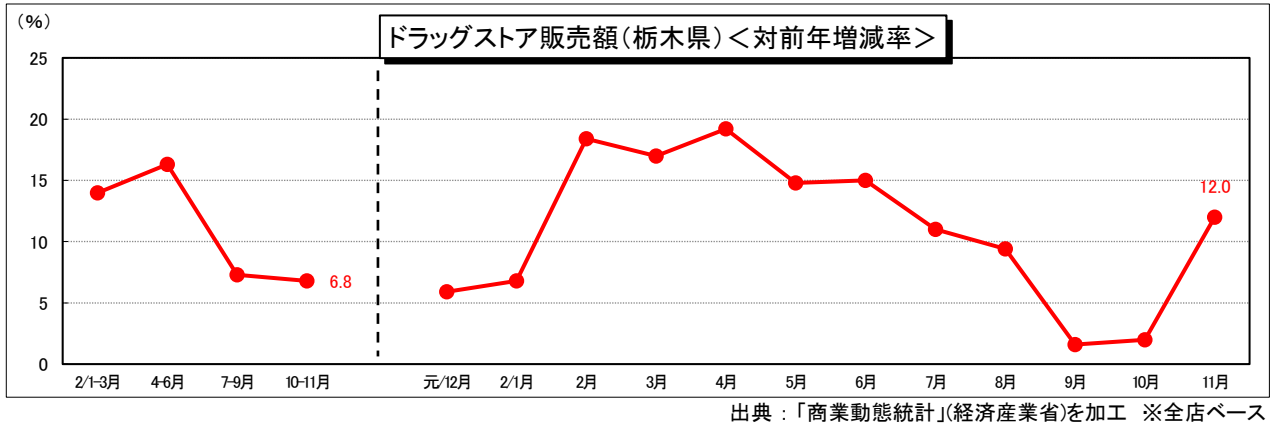
[グラフ1]



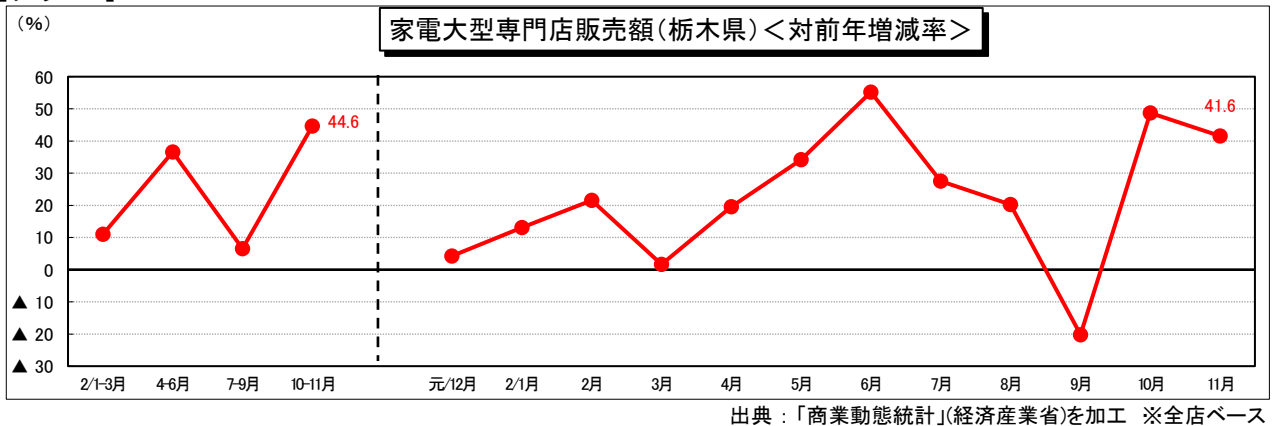
[グラフ2]



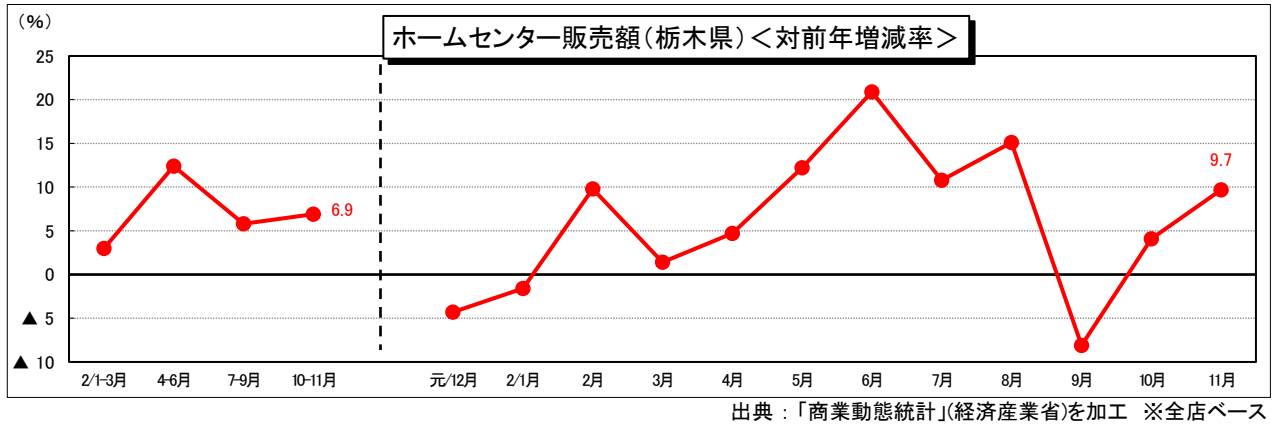
[グラフ3]



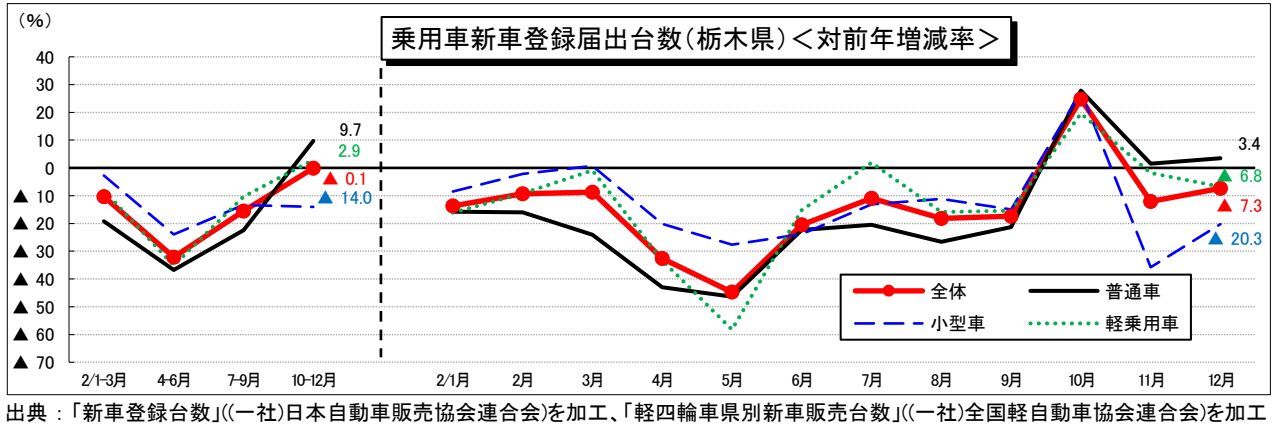
[グラフ4]



[グラフ5]



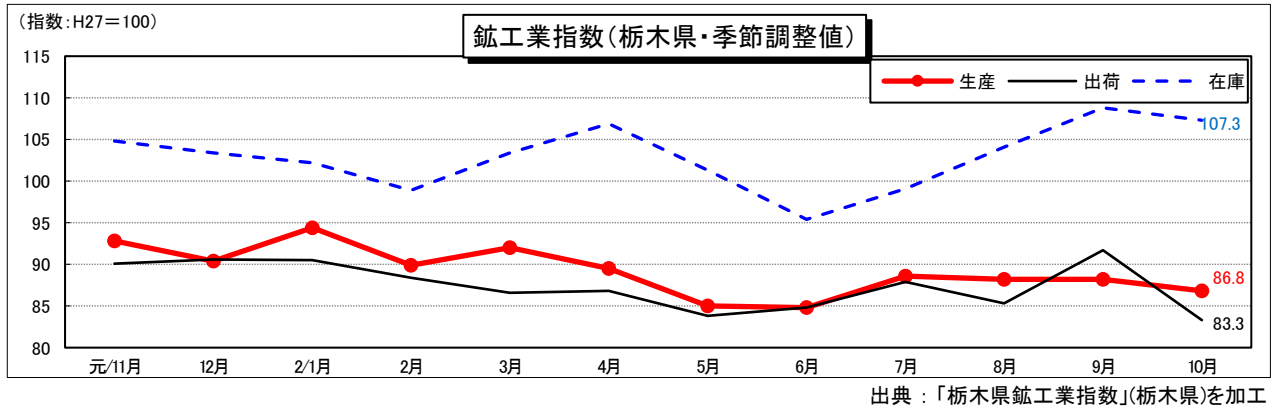
[グラフ6]



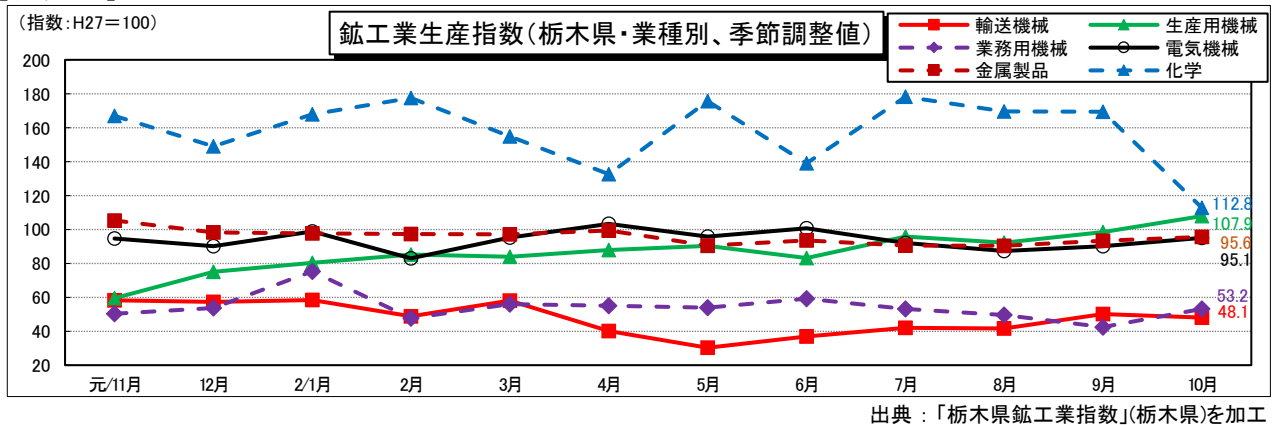
2. 生産活動

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる

[グラフ7]



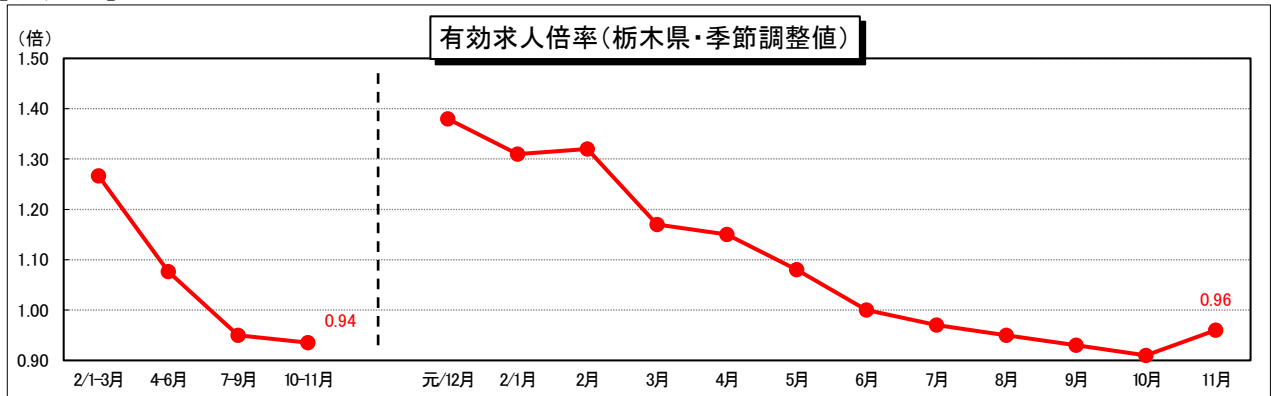
[グラフ8]



3. 雇用情勢

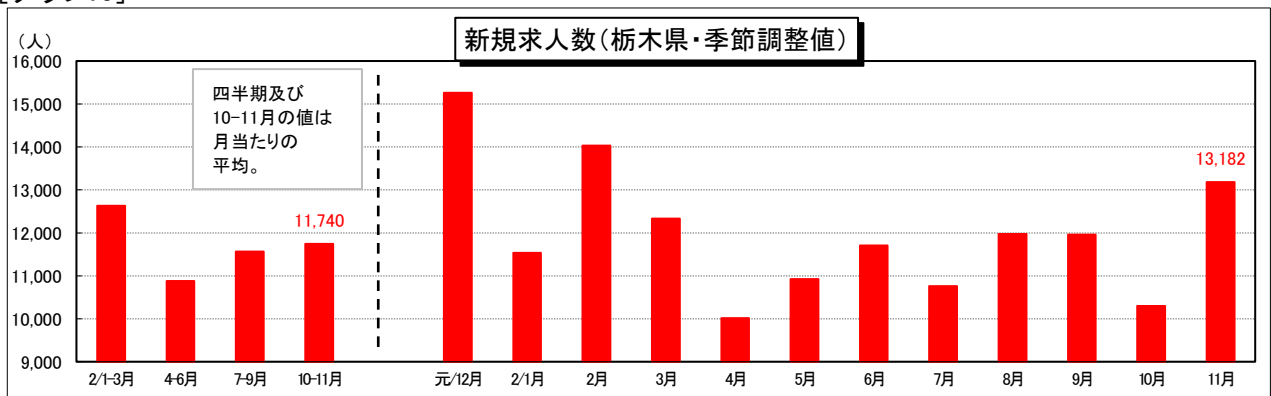
新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

[グラフ9]



出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

[グラフ10]

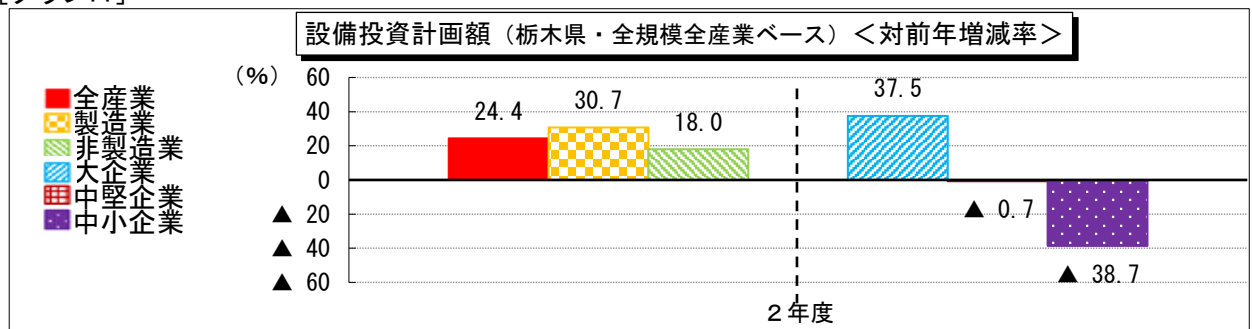


出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

4. 設備投資

2年度は増加見込みとなっている

[グラフ11]

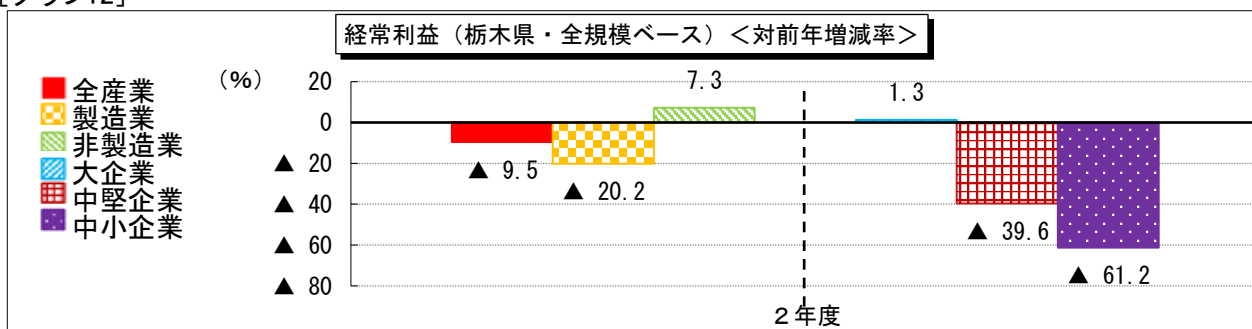


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年10~12月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

5. 企業収益

2年度は減益見込みとなっている

[グラフ12]

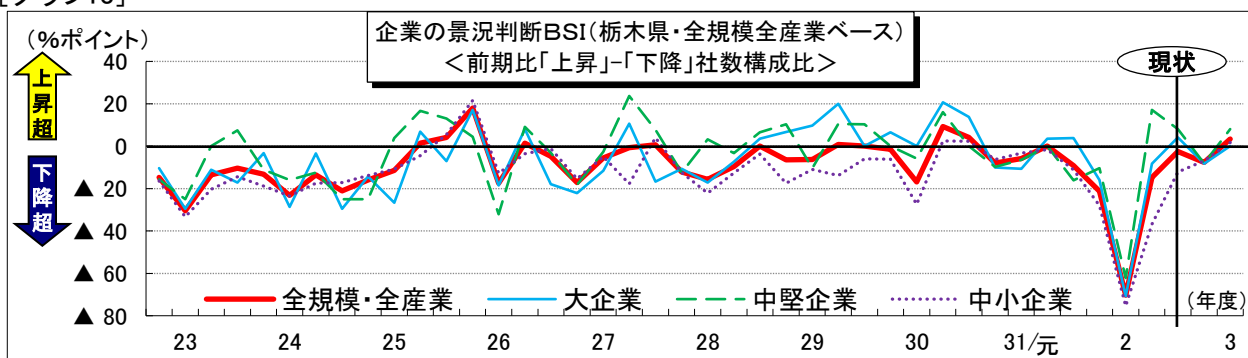


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年10~12月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

6. 企業の景況感

「下降」超となっている

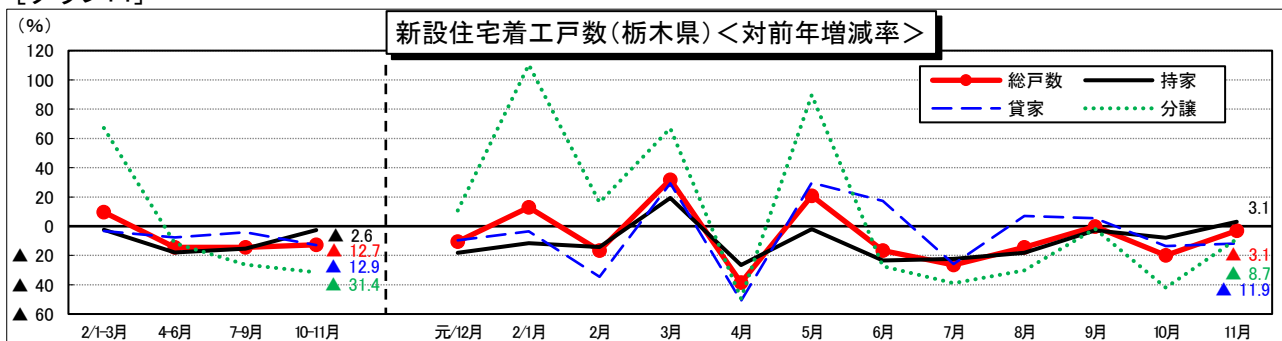
[グラフ13]



7. 住宅建設

前年を下回っている

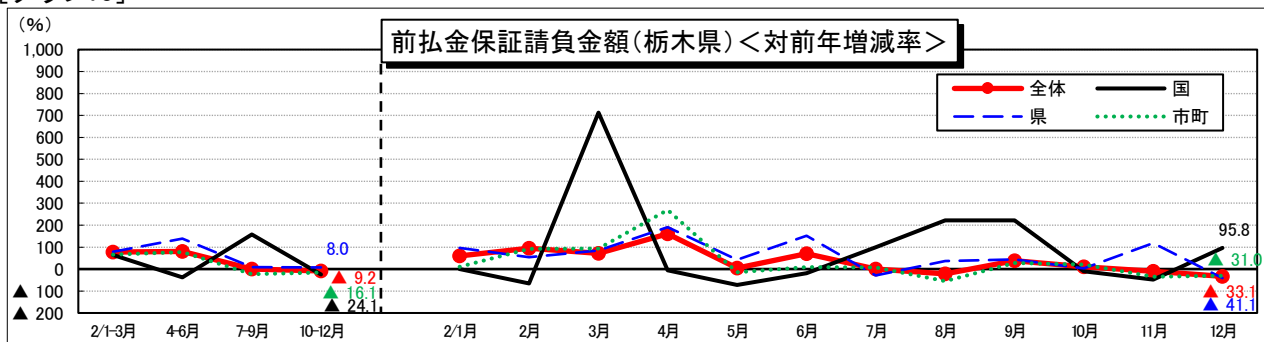
[グラフ14]



8. 公共事業

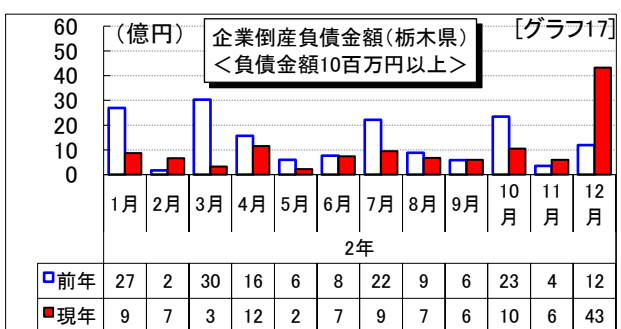
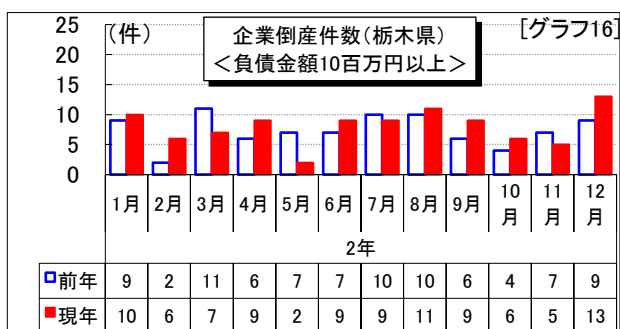
前年を下回っている

[グラフ15]



9. 企業倒産

件数及び金額は前年を上回っている



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(㈱東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工